

第3章

目指すべき方向性

1 基本方針

2 施策体系

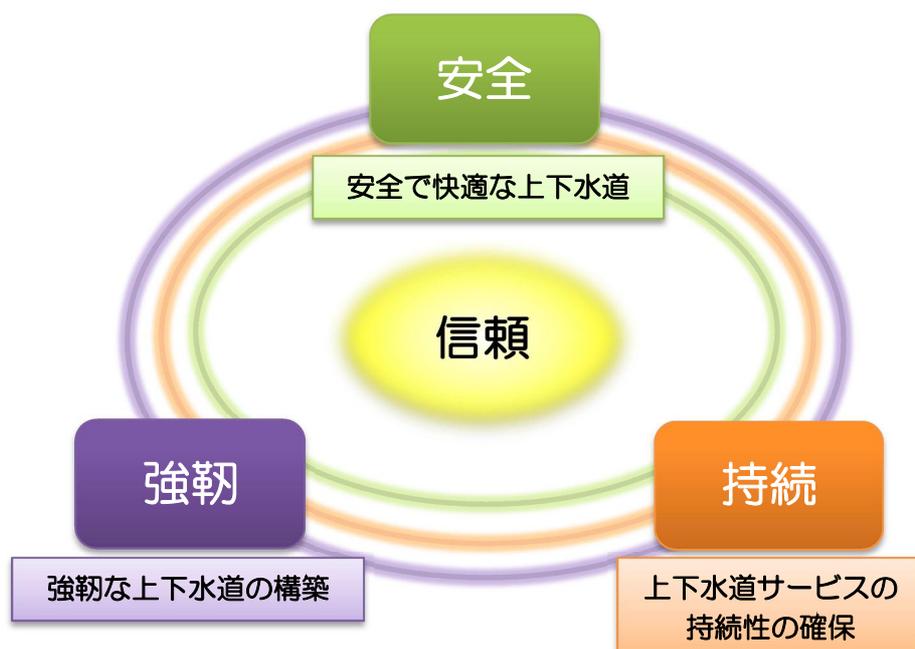
第3章 目指すべき方向性

水道・下水道は、健康で快適な市民生活や産業活動に欠かすことのできない重要なライフラインです。

時代や環境の変化に的確に対応しつつ、将来にわたり市民のみなさまから信頼され続ける上下水道を目指します。

「市民とともに 未来へつなぐ 信頼の上下水道」を基本理念に、「安全」「強靱」「持続」の3つの基本方針に基づく事業施策を推進し、市民が誇りに思う高岡の上下水道を未来に引き継いでいきます。

～市民とともに 未来へつなぐ 信頼の上下水道～



【基本理念と基本方針】

1 基本方針

(1)「安全」～安全で快適な上下水道～

いつでもどこでも安全で安心なおいしい水道水を飲んでいただけるよう、水源から蛇口に至るまでの水質管理・危機管理をこれまで以上に強化するとともに、未普及地域の解消及び水道施設の管理・更新を適切に実施し、常に安全で良好な水道水の供給に努め、市民のみなさまから信頼される水道を目指します。

下水道事業は、人々の衛生的で快適な生活環境を支え、公共水域などの水環境を水質汚濁から守っている重要な社会資本です。

すべての市民が衛生的な環境の中で快適な暮らしができるよう、未普及地域整備を推進するとともに水洗化率の向上に努めます。また、浸水被害の防止や被害を軽減するための雨水対策事業を進め、安全で安心して住める街づくりに取り組みます。

(2)「強靱」～強靱な上下水道の構築～

水道・下水道は、市民の生命を守り、市民生活や産業基盤を支える重要なライフラインです。平常時はもとより、地震などの自然災害時においてもライフラインとしての役割を果たすため、被災を最小限にとどめ、被災した場合にあっても迅速に復旧できるしなやかな上下水道の構築を目指し、老朽化施設の更新や耐震化事業を推進します。

(3)「持続」～上下水道サービスの持続性の確保～

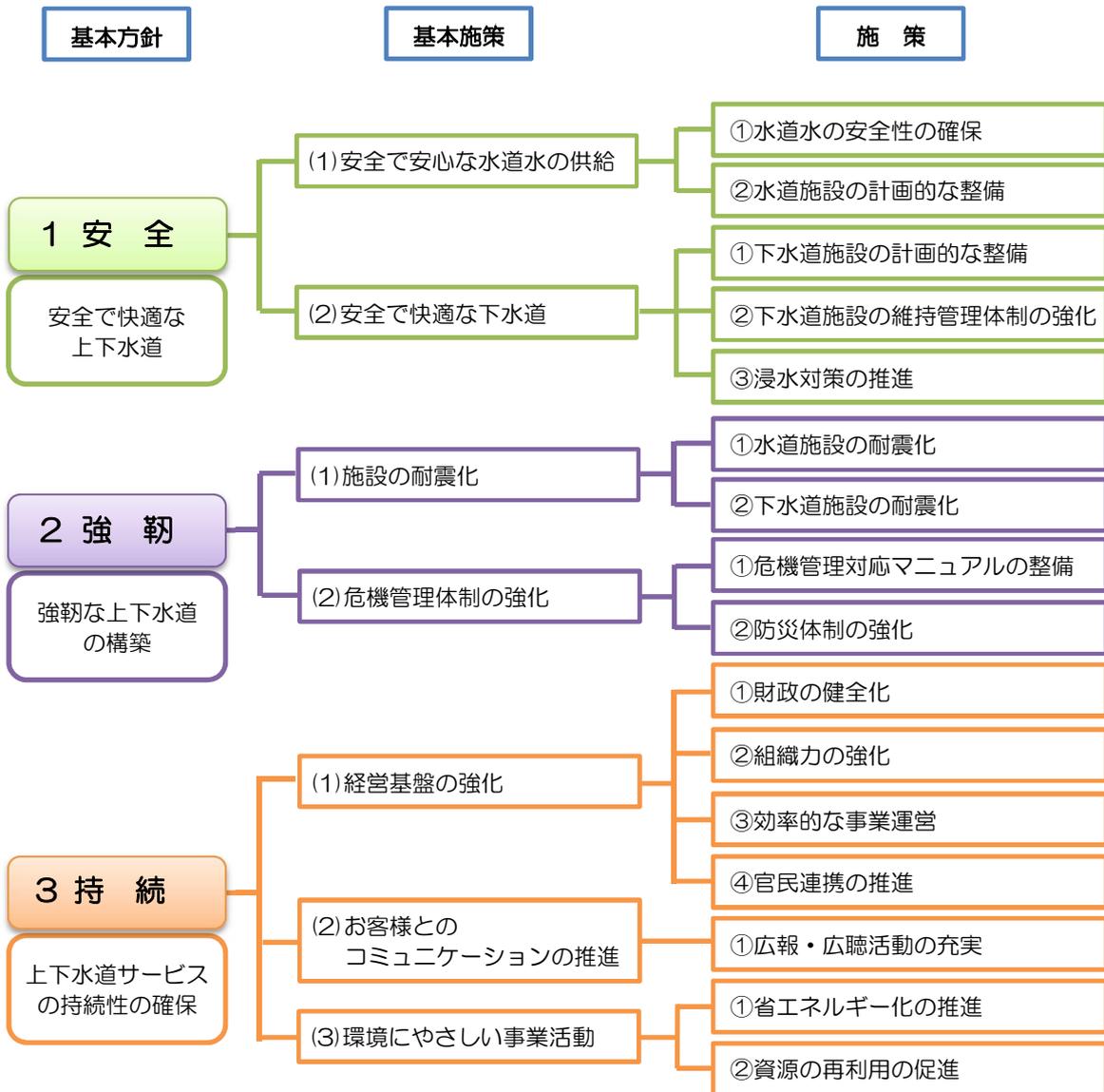
健全かつ安定的な事業運営による上下水道サービスを持続するため、事業運営の効率化や財務体質の強化に努めるとともに、組織力強化に欠かせない人材育成と技術の継承を図るなど経営基盤の強化に向けた取り組みを推進します。

蛇口をひねれば水道が出るのはあたり前、水を流すと下水道が処理してくれるのがあたり前、上下水道事業への市民の関心は決して高くはありませんが、この「あたり前」を持続していくために、今後一層、市民のみなさまとのコミュニケーションを推進し、事業の透明性を高め、理解と関心を深めていただくなかで、地域の共有の財産である「高岡の水道・下水道」を市民のみなさまとともに未来に継続していきます。



2 施策体系

【基本理念】 ～市民とともに 未来へつなぐ 信頼の上下水道～



【高岡市上下水道ビジョン施策体系図】